

## エコロプラス 加入方法

加入申込フォームから  
いつでもお申込み  
いただけます。



- ★ エッコロ共済未加入の場合は、同時にエコロ共済も加入となります。
- ★ 加入手続きをした翌月から、エコロ共済とエコロプラスの掛金200円が共同購入代金と一緒に引き落とされます。
- ★ エッコロプラスに加入済で、サポーター登録する人は、[申込種別]欄の「 新たにサポーター登録する」に✓を入れてください。

または **エコロプラス** 検索

地域で配布された「エコロプラス加入申込書」は、コモンズ組合員は配達便で、デポーター組合員はデポーターへ提出してください。

**問合せ** 共済事務局フリーダイヤル **0120-311-543** 月～金 9時～17時  
年末年始お盆はお休み

### 利用の決まり・注意事項など

#### 利用者

##### サポート内容について

- ご近所やお知り合いに頼めるような、誰もができる日常生活全般の手です。
- エッコロ共済が利用できる（エコロ共済の事由に該当し、ケア者が探している）場合は、エコロプラスを利用できません。
- コーディネーターと確認した内容・時間でのサポートとします。

##### サポート時間について

- 初回の利用は2時間までです。
- 利用にあたって、サポートしてもらう時間は、1人のサポーターにつき上限2時間を基本とします。
- 予め決めた時間と異なり端数が出た場合は、利用者とサポーター双方で相談して30分単位に調整してください。

##### キャンセルについて

- 受付後の日時変更やキャンセル等の連絡は、コモンズ・デポーターのコーディネーターをお願いします。
- 利用者の都合による当日キャンセルは、0.5時間の利用としてカウントし、サポーターにキャンセル料400円が支払われます。

##### その他の注意事項

- 自家用車を使ったサポートはできません。（万一事故が起きた場合、エコロ共済で保障できないため）
- 付き添いなど、サポーターと一緒に公共交通機関やタクシーで移動する場合のサポーターの交通費は、利用者がご負担ください。当日サポーターに直接現金をお渡しください。
- 登録しているサポーターの中に対応できる人がいないなど、コーディネートが成立しない場合があります。

#### サポーター

##### サポーターについて

- 自分の時間やできることを活かして無理のない範囲でサポート活動を行います。
- 専門性や資格がなくてもできることで、介護行為、医療行為など専門的な内容は行いません。
- サポーター研修や交流会などがあります。

##### サポート料のお支払い

- 事由発生書兼請求書に受付番号\*を記入してサポート時に持参。利用者のサインをもらい返信用封筒で提出します。（投函は利用者、サポーターどちらでも可）。毎月20日までにユニオン共済事務局に到着した分を、翌月の共同購入代金と相殺で支払います。  
\*受付番号について  
コーディネーターから連絡があります。利用者から直接サポートの依頼をされた場合、利用申請をしているか確認してください。受付番号がない場合、サポート料を支払うことができません。

##### その他の注意事項

- 権利擁護（利用者のプライバシーや権利を守る）、守秘義務（利用者のプライバシーについて知り得たことは自分の家族や友人にも話さない）、時間厳守に留意して活動します。
- 買い物など金銭のやりとりが発生する場合は、必要な金額だけ預かり、レシートで精算します。
- サポート中にケガなど困ったことがおこったら、ユニオンたすけあいネットワーク事業部(045-472-8101)に連絡してください
- サポート内容についてのご相談はコーディネーターをお願いします。当日、利用者から追加の内容を依頼された場合は、ルールであることを説明し断ることができます。
- 詳しくは、サポーター研修テキスト、エコロ共済ガイドブックをご参照ください。

# エコロプラス

## 組合員どうしの「おたがいさまのたすけあい」 エコロプラス



エコロ共済にプラス100円/月で  
「おたがいさま」運動を拡げていきましょう

生活クラブには

組合員どうしが気軽にたすけあえるしくみ「エコロ共済」があります  
共済に加入している組合員なら誰でも利用できる 組合員がつくったオリジナルの共済です

そして「エコロプラス」は

プラス100円で手助けが必要な組合員をみんなで支えるしくみです

困ったとき近くに頼れる知り合いがいなくても

地域のコーディネーターがサポートできる人につないでくれます

大変なときは誰かの手を借りて

そして次は誰かを手助けできたら...

そんな「おたがいさまのたすけあい」の輪を

みんなで拡げていきたいと思います



サステイナブルなひと、  
**生活クラブ**

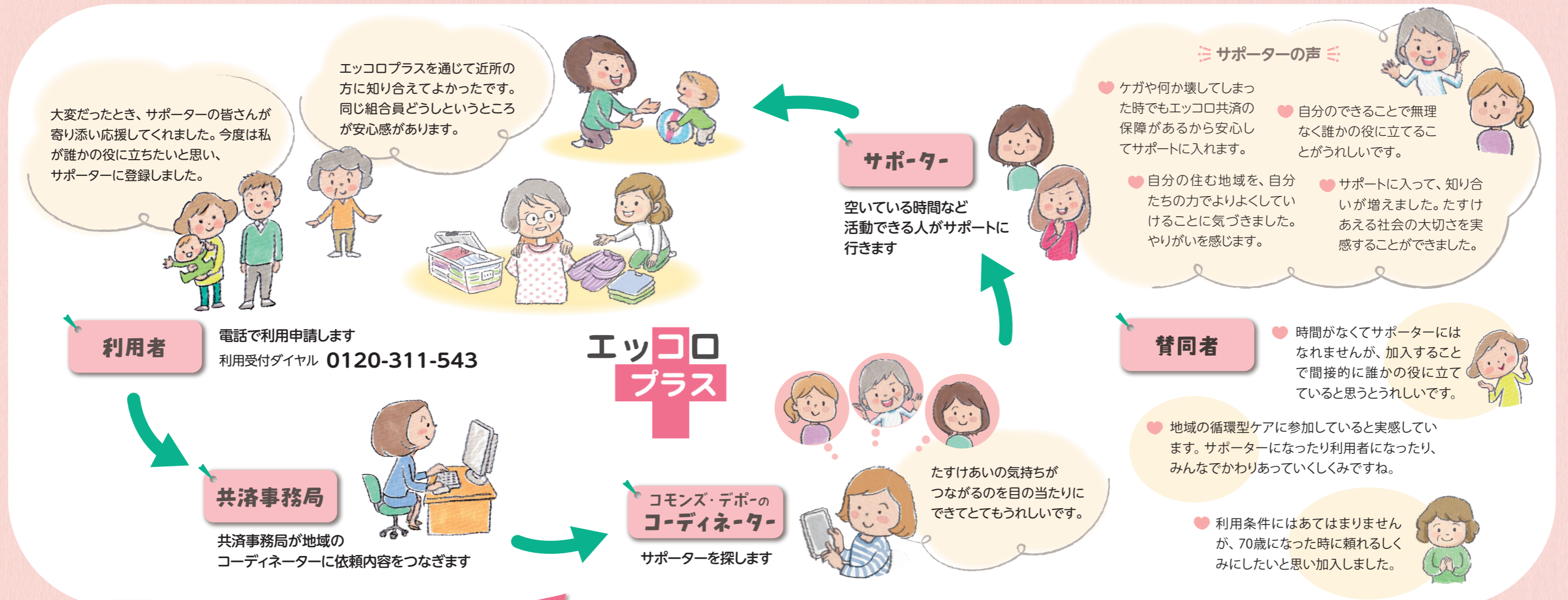
発行：ユニオン共済・たすけあい委員会

みんなを支える /

# エコロプラスのしくみ

困った時、「ちょっとお願い」と助けてもらったり。次は、誰かのために手助けしたり…。  
「困ったときはおたがいさま」、助けてもらった「恩」を次の誰かのためにつないでいく。  
そんな「たすけあいのしくみ」を、利用者・サポーター・賛同者※、加入する組合員全員で支えていくのが「エコロプラス」です。

※利用者:条件にあてはまる人 サポーター:手助けできる人 賛同者:手助けできなくても加入して支える人



## エコロ共済とエコロプラスの利用方法をチェック!

### エコロプラス

エコロプラスは、利用できる人は限られますが、頼める人がいなくてもサポーターをコーディネーターがつないでくれます。リフレッシュしたいときなどでも利用できます。

利用者		サポーター	
利用できる人	利用内容	利用限度	利用の仕方
<b>掛金</b> 100円/月 エコロ共済とあわせて200円/月  条件にあてはまる加入者	① 妊娠中または小学校6年生までの子どもがいる ② 18歳以下の子どもがいる母(父) 子家庭 ③ 障がい者・障がい児が家族にいる ※③④は本人含む、同居・別居とも可 ④ 要介護認定者が家族にいる ⑤ 加入者本人が70歳以上(独居は65歳以上)	<b>利用時間</b> 20時間まで/年	共済利用希望日の1週間前までに事務局に連絡、コーディネーターがサポートする人を探します。

たすける人	サポート料
<b>サポーター</b> サポーター登録しているエコロプラス加入者	<b>800円/時間</b> エコロプラス掛金より拠出

### エコロ共済

#### 生活保障

エコロ共済の「生活保障」は、病気のときなど利用できる場面は限られますが、たすけてもらった後で給付申請ができる使い勝手のよいしくみです。

利用できる人	利用内容	利用限度	利用の仕方
<b>掛金</b> 100円/月  加入者全員が右記の場合に利用できる	① 加入者の入院・在宅療養・通院・出産時 ② 家族の入院・在宅療養・介護時 ③ 加入者の健康増進や福祉関係の諸手続き時 ④ 学校(園) 行事、冠婚葬祭 など	<b>給付金</b> 10万円まで/年	利用者自身が自分でケアしてくれる人を探し、利用後に申請をします。

たすける人	サポート料
<b>ケアする人</b> エコロ共済加入者	<b>600円/1ケア</b> エコロ共済掛金より拠出

たすけた人へのお礼